

【第1部】基礎（Q1～Q20）

句法 Q1. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

我_レ不_ハ行_カ。

- ア 否定（～ない）
- イ 二重否定（必ず～する）
- ウ 疑問（～か）
- エ 反語（どうして～か、いや～ない）

書き下し Q2. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

家_レ無_ニ書。

- ア 家に書無し
- イ 家を書きて無し
- ウ 書家に無し

現代語訳 Q3. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

勿_レ欺_レ人_ク。

- ア 人にだまされない
- イ 人をだましてはいけない
- ウ 人をだますことがない

句法 Q4. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

此_レ非_レ道_ニ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

句法 Q5. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

不_レ可_レ不_レ学_ニ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q6. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

無_レ不_レ喜_ニ。

ア まったく喜ばない

イ 喜ぶ者がいない

ウ 喜ばない者はいない（みな喜ぶ）

句法 Q7. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何^ソ不^ル学^バ。
レ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q8. 傍線部「豈」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選べ。

豈^ニ君^ナ子^{ラン}哉^ヤ。
レ

ア あに（に）

イ あや

ウ いかに

句法 Q9. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何^ソ憂^{ヘン}之^ヲ乎^ヤ。
レ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q10. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

我^レ不^レ知^レ命^ヲ。

ア 我が命を知る

イ 我れ命を知らず

ウ 命我れを知らず

句法 Q11. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

安^ク能^ン為^ソ之^ク哉^{サン}。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q12. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

子^ハ楚^{ナル}人^カ乎^ヲ。

ア あなたは楚の国の人ではない

イ あなたは楚の国の人だ

ウ あなたは楚の国の人ですか

句法 Q13. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

国^ニ
無^ニ
賢臣^一。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q14. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

非^レ
不^レ
知^ラ。

ア 知らざるに非ず

イ 知らずして非なり

ウ 知らざるは無し

読み方 Q15. 傍線部「安」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選べ。

安^{クンゾ}
知^ル
之^ヲ。

ア やすんぞ

イ いづくんぞ

ウ いづくに

句法 Q16. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

レ 豈^ニ得^ン之^ヲ哉^ヤ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q17. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

レ 無^ニ非^ニ王^一臣^ニ。

ア 王の家臣は一人もいない

イ 王には家臣がいない

ウ 王の家臣でない者はいない（みな家臣だ）

書き下し Q18. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

レ 莫^{カレ}言^フ。

ア 言ふ莫かれ

イ 言ふ莫し

ウ 言はざる莫し

句法 Q19. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

寧^{クン}畏^ソ死^{レン}乎^ヲ。
レ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q20. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

無^レ不^レ驚^カ。
レ

ア まったく驚かない

イ 驚かない者はいない（みな驚く）

ウ 驚く者がいない

句法 Q21. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

彼^レ遂^ニ不^レ来^{タラ}。
レ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q22. 傍線部「不」を含む「不可不」の読み方を選べ。

不可不_マ慎_レ。

ア つつしむべからず

イ つつしまずべし

ウ つつしまざるべからず

現代語訳 Q23. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

是非_レ汝_ガ過_{チニ}。

ア これはお前の過ちではない

イ これはお前の過ちだ

ウ これをお前は過つ

句法 Q24. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何_レ好_ゾ学_{ムヲ}。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q25. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

莫不感。
レ　　ゼ

ア 感ずる莫かれ

イ 感ぜざるは莫し

ウ 感ぜずして莫し

現代語訳 Q26. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

豈忘之哉。
レ　ニレンヲヤ

ア これを忘れてしまった

イ これを忘れるだろうか

ウ どうしてこれを忘れようか、いや忘れない

句法 Q27. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

君子無憂。
レ　ニヒ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方

Q28. 傍線部「誰」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

誰能解之。
カ
ク
カン
ヲ

ア たれか

イ だれぞ

ウ いづれか

現代語訳

Q29. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

安奪其志哉。
ク
ン
ゾ
ハン
ノ
ヲ
ヤ

ア どこでその志を奪うのか

イ どうしてその志を奪えようか、いや奪えない

ウ その志を奪ってしまった

句法

Q30. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

不可不備。
レ
レ
レ
ヘ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q31. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

何^ソ怨^{ミン}天^ヲ乎^ヤ。

ア 何ぞ天を怨む

イ 天を怨むこと何ぞ

ウ 何ぞ天を怨みんや

現代語訳 Q32. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

天下^ニ無^レ敵。

ア 天下に敵がない

イ 天下に敵がいるか

ウ 天下の敵をなくす

句法 Q33. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

豈^カ無^{ラン}憂^ヒ哉^ヤ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q34. 傍線部「何」の読み方として、ここで最も適切なものを選び。

汝何^{ハゾル}不^レ来[。]

ア なにを

イ なんぞ

ウ いづれ

句法 Q35. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

一言^{モセ}不^レ発[。]

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q36. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

非^レ不^レ欲[。]

ア まったく望まない

イ 望む者がいない

ウ 望まないのではない（本当は望んでいる）

句法 Q37. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

誰^カ疑^フ之^ヲ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q38. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

誰^カ疑^{ハン}汝^ヲ。

ア 誰か汝を疑はん

イ 誰か汝を疑ふ

ウ 汝を疑ふ者誰ぞ

現代語訳 Q39. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

天^ニ無^ニ一^ノ点^モ雲^モ。

ア 空に一点の雲があるか

イ 空には一点の雲もない

ウ 空の雲を一点なくす

句法 Q40. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

莫不靡。
レレカ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q41. 傍線部「何」の読み方として、ここで最も適切なものを選べ。

君何求。
ハヲカムル

ア なんぞ

イ いづれ

ウ なにを

現代語訳 Q42. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

不可不信。
レレレゼ

ア 信じなければならない

イ 信じてはいけない

ウ 信じることができない

句法 Q43. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

是非吾志。
レ
ガ
ニ
二
一

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q44. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

安知天命哉。
ク
ン
ゾ
ラ
ン
ヲ
ヤ
二
一

ア 安くにか天命を知る

イ 安くんぞ天命を知らんや

ウ 天命を知る安んぞ

現代語訳 Q45. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

無非道。
レ
レ
ニ

ア 道がまったくない

イ 道に外れている

ウ 道でないものはない（すべて道だ）

句法 Q46. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何^ソ其^レ然^ル。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q47. 傍線部「乎」の読み方を、ひらがなで書いたものを選べ。

汝^{ハズル}信^ヲ之^カ乎。

ア か

イ を

ウ こ

現代語訳 Q48. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

勿^ル恐^チ過^ヲ。

ア 過ちを恐れない

イ 過ちを恐れてはいけない

ウ 過ちがあつてはいけない

句法 Q49. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

我^レ不^ビ再^タ過[。]

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q50. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

不^レ可^レ不^レ勉^メ。

ア 勉むべからず

イ 勉めざるべし

ウ 勉めざるべからず

句法 Q51. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何^レ不^ソ行^ルカ[。]

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

句法 Q52. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何_レ不行_{ソラン}乎_{カヤ}。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q53. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

子安_レ知_{クンゾ}之_{ルヲ}。

ア あなたはどうしてこれを知っているのか

イ あなたはどうしてこれを知ろうか、いや知らない

ウ あなたはどこでこれを知ったのか

句法 Q54. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

子安_レ知_{クンゾ}之_{ソラン}哉_{ヲヤ}。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q55. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

我
レ
不
レ
信
之
。ミ

ア 我れ之を信ず

イ 我れ之を信ぜず

ウ 之を信ぜざる我れ

現代語訳 Q56. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

不
レ
可
レ
不
レ
省
。ミ

ア 反省してはいけない

イ 反省することがない

ウ 反省しなければならない

句法 Q57. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

無
レ
非
レ
仁
。ミ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q58. 傍線部「豈」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

豈
然哉。
ニ
ラン
ヤ

ア あに (に)

イ あや

ウ すなはち

現代語訳 Q59. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

莫
不聞。
レ
レ
カ

ア まったく聞かない

イ 聞かない者はいない (みな聞く)

ウ 聞く者がいない

句法 Q60. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

豈
惜勞哉。
レ
シ
マン
ヲ
ヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q61. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

此^レ非^ノ人^ニ道^ニ。
ニ
一

ア 此れ人の道なり

イ 人の道に此れ非ず

ウ 此れ人の道に非ず

現代語訳 Q62. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

何^レ憂^ソ之^{フル}ヲ。
レ

ア どうしてこれを心配するのか

イ これを心配してはいけない

ウ どうしてこれを心配しようか、いや心配しない

句法 Q63. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

室^ニ無^レ人[。]
レ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q64. 傍線部「寧」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

ク
ン
ソ
マ
ン
ヲ
ヤ
寧羨富貴哉。

ア むしろ

イ いづくんぞ

ウ なんぞ

現代語訳 Q65. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

レ
レ
レ
ハ
不可不救。

ア 救ってはいけない

イ 救うことができない

ウ 救わなければならない

句法 Q66. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

ハ
カ
カ
天道是邪非邪。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q67. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

非^レ能^レハ

ア 能はざるに非ず

イ 能はずして非なり

ウ 能ふ者非ず

現代語訳 Q68. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

豈^{ニラニイン}徒^ン老^ン哉^ヤ。

ア むなしく老いてしまった

イ どうしてむなしく老いようか、いや、むなしく老いはしない

ウ むなしく老いるだろうか

句法 Q69. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何^ノ故^ゾ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q70. 傍線部「不可不」の読み方を選べ。

レ
レ
レ
不可不顧。
ミ

ア かへりみるべからず

イ かへりみずべし

ウ かへりみざるべからず

現代語訳 Q71. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

二
一
我不敢辞。
レ
ヘ
セ

ア 私は決して断らない

イ 私はあえて断る

ウ 私は断ることがあろうか

句法 Q72. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

二
一
安得虎子哉。
ク
ン
ン
ヲ
ヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q73. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

何以知之乎。
レヲテランヲヤ

ア 何を以て之を知る

イ 何を以て之を知らんや

ウ 之を知る何を以てか

現代語訳 Q74. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

無不至。
レレヲ

ア まったく行き届かない

イ 至る者がいない

ウ 行き届かない所はない（すべてに行き届く）

句法 Q75. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何以知之。
レヲテルヲ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方

Q76. 傍線部「無」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選び。

君子無^ハ所^レ争^フ。

ア なし

イ なかれ

ウ ず

現代語訳

Q77. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

不可^レ不^レ察^セ。

ア 見きわめてはいけない

イ よく見きわめなければならない

ウ 見きわめることができない

句法

Q78. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選び。

豈^シ虚^カ哉^{ラン}。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q79. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選び。

天下無道。
ニ
レ

ア 天下を道なくす

イ 道は天下に無きか

ウ 天下に道無し

現代語訳 Q80. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

莫不服。
セ
レ
レ

ア 従わない者はいない（みな従う）

イ まったく従わない

ウ 従う者がいない

現代語訳 Q81. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

不可不知。
ラ
レ
レ
レ

ア 知ってはいけない

イ 知っておかなければならない

ウ 知ることができない

句法 Q82. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

王侯将相、
寧^{クンゾ}有^{ラン}
種^レ乎。^ヤ

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q83. 傍線部「焉」の読み方として、ここで最も適切なものを選べ。

焉^{クンゾ}
知^{ラン}
死。^ヲ

ア ここに

イ えん

ウ いづくんぞ

現代語訳 Q84. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

豈人力哉。
ニ
オ
ラン
ヤ

ア どうして人の力であろうか、いや人の力ではない

イ なんと人の力であることよ

ウ 人の力であるだろうか

句法 Q85. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

知_レ之_ル者_ヲ不_ハ言_ハ。
知_レ之_ル者_ヲ不_ハ言_ハ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q86. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

燕雀安知鴻鵠之志哉。
ク
ン
ソ
ラ
ン
ヲ
ヤ

ア 小さな鳥はどこで大きな鳥の志を知るのか

イ 小さな鳥にどうして大きな鳥の志がわかろうか、いやわからない

ウ 小さな鳥も大きな鳥の志を知っている

現代語訳 Q87. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選び。

勿施於人。
レ
ス
ニ
ニ

ア 人に施しをしない

イ 人がそれをする事はない

ウ (自分の望まないことを) 人にしてはいけない

句法 Q88. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

何^レ為^{レゾ}不^ル去^ラ也^ヤ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

現代語訳 Q89. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

不^レ可^レ不^レ用^キ。

ア 用いなければならない

イ 用いてはいけない

ウ 用いることができない

読み方 Q90. 傍線部「何」の読み方として、ここで最も適切なものを選べ。

王^レ何^{メシモ}必^{ハン}曰^ト利。

ア なにを

イ なんぞ

ウ いづれ

句法 Q91. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

是非^レ我^ガ任^ニ。
二
一

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q92. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

無^レ不^レ為^サ。
レ
レ

ア 為す所無し

イ 為さずして無し

ウ 為さざるは無し

現代語訳 Q93. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

豈^ニ信^{ゼン}之^ヲ哉^ヤ。
レ

ア どうしてこれを信じようか、いや信じない

イ なんとこれを信じることよ

ウ これを信じるだろうか

句法 Q94. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

終^ニ
不^レ悔^イ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

読み方 Q95. 傍線部「盍」の読み方を、送り仮名も含めてひらがなで書いたものを選べ。

盍^ゾ
帰^ラ。

ア あに

イ なんぞ～ざる

ウ いづくんぞ

現代語訳 Q96. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

莫^レ
不^レ称^セ。

ア まったくほめない

イ ほめる者がいない

ウ ほめない者はいない（みなほめる）

句法 Q97. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

豈_レ惜_ニ命_ヲ哉_ヤ。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語

書き下し Q98. 次の漢文の書き下し文として正しいものを選べ。

是_レ誰_ノ罪_ゾ。

ア 是れ誰の罪ぞ

イ 是れ誰を罪す

ウ 誰か是れを罪す

現代語訳 Q99. 次の漢文の現代語訳として最も適切なものを選べ。

不_レ可_レ不_レ報_イ。

ア 報いてはいけない

イ 報いなければならない

ウ 報いることができない

句法 Q100. 次の漢文の傍線部の句法を、後のア～エから選べ。

豈^ニ可^{ケン}
レ^ス廢^ヲ
レ^ヤ学哉。

ア 否定

イ 二重否定

ウ 疑問

エ 反語